



#### 第183回水道 GLP 認定委員会（5月16日）

水道 GLP 認定について審議した結果、兵庫県企業庁（JWWA-GLP017）、広島市水道局（JWWA-GLP018）、藤吉工業株式会社（JWWA-GLP066）、株式会社環境保全コンサルタント（JWWA-GLP068）、佐賀西部広域水道企業団（JWWA-GLP069）及び株式会社環境計量センター（JWWA-GLP140）の認定更新を決定した。

また、福岡県南広域水道企業団（JWWA-GLP040）、宇都宮市上下水道局（JWWA-GLP041）及び株式会社新環境分析センター（JWWA-GLP126）の認定維持を決定した。

さらに、福山市上下水道局（JWWA-GLP027）、株式会社総合保健センター（JWWA-GLP028）、株式会社安全性研究センター（JWWA-GLP120）、株式会社エオネックス（JWWA-GLP121）及び徳島市上下水道局（JWWA-GLP142）の認定延長を決定した。

#### 全国水道企業団協議会第67回総会（5月23日～24日）

全国水道企業団協議会第67回総会（開催地事務局：中国四国地区協議会／岡山県南部水道企業団及び備南水道企業団の共催）が、倉敷市の「倉敷アイビースクエア」において開催された。

1日目：開会式では、開催地代表として備南水道企業団の伊東企業長（倉敷市長）、全国水道企業団協議会会長の阪神水道企業団吉田企業長から挨拶があった後、厚生労働大臣、総務大臣、岡山県知事、日本水道協会理事長、日本水道工業団体連合会専務理事、水道技術研究センター理事長より祝辞があった。

続いて表彰式では、全国水道企業団協議会会長表彰として、11名が表彰された。

会議では「会務報告」の承認を得たのち、「令和4年度歳入歳出決算」、「令和5年度歳入歳出予算（案）」の各議案が上程され、原案のとおり決定した。

その後、会員提出問題の討議に入り、問題1「水道事業に対する財政支援の拡充及び要件の緩和等について」、問題2「水道施設の更新・再構築事業等に対する新たな財政支援制度の確立について」、問題3「水道事業におけるIoT・新技術活用推進モデル事業の制度拡充等について」、問題4「省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入促進に向けた柔軟な制度運用について」、問題5「地方公営企業繰出制度の義務化及び拡充等について」、問題6「公的資金補償金免除繰上償還制度及び公営企業借換債制度の復活について」、問題7「水道施設の災害対策事業に対する財政支援について」、問題8「水利権制度の柔軟な運用について」、問題9「水源地域における関係機関の連携及び行財政支援について」、問題10「新規の地下水利用専用水道の揚水規制等に係る法整備について」、問題11「電気料金の高騰に対する財政支援の継続・拡充等について」、問題12「放射性物質濃度が基準値以下となっている浄水発生土の適正な再利用について」が一括上程され、討議の結果、全ての問題を関係当局

に陳情することと決定した。

次に、厚生労働省医薬・生活衛生局の竹中水道課課長補佐、総務省自治財政局の橋本公営企業経営室長よりそれぞれ最近の水道行政の動向に関する説明があった。

最後に、次期総会について、九州地区協議会の福岡地区水道企業団を事務局として開催することと決定した。

第2日目：高梁川・小田川合流点付け替え事業について現地視察を行った。



会議の様子



表彰式の様子



視察の様子

#### 第12回日水協ビジョン（案）アドバンス委員会（5月29日）

青木理事長による開会挨拶の後、日水協ビジョン（案）に定める具体的行動方策やチャレンジ等について、令和4年度の達成状況を本協会各部の委員から報告した。

続いて、令和5年度・令和6年度の行動目標等に関する情報共有や、より一層の進捗を図るための意見交換等を行った。



#### 水道基礎講座（東京会場第1回：5月31日～6月2日、東京会場第2回：6月7日～9日）

水道業務に従事する新規採用職員（事務系・技術系）の方々141名（東京会場第1回80名、東京会場第2回85名）の参加を得て、「水道概論」、「水道経営」、「水道システム概論」について研修を実施した。

### 令和5年度第1回理事会（6月6日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「公益社団法人日本水道協会の会務」について報告した。

続いて、議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会役員候補者」、第2号議案「令和4年度公益社団法人日本水道協会会計決算」、第3号議案「会員の入会」についてが上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



### 令和5年度第1回運営会議（6月6日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「水道行政の国土交通省及び環境省への移管」、報告事項2「東日本大震災被災地への復興支援」、報告事項3「地震等緊急時における初動対応の迅速化に向けた関係者の取組み強化」、報告事項4「水道事業における広報マニュアルの改訂」、報告事項5「第65回水道週間」、報告事項6「IWA（国際水協会）- ASPIRE（アジア太平洋地域）会議・展示会」、報告事項7「令和5年度水道イノベーション賞」について、それぞれ事務局から報告があった。



続いて議案「令和6年度水道関係予算の要望」についてが上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、議案の決議に基づき、出席委員全員により関係国会議員及び厚生労働省、総務省、国土交通省、環境省に対し陳情を行った。



自由民主党厚生関係団体委員会副委員長  
泉田裕彦衆議院議員への陳情



自由民主党水道事業促進議員連盟顧問  
逢沢一郎衆議院議員への陳情



自由民主党水道事業促進議員連盟幹事長  
盛山正仁衆議院議員への陳情



自由民主党水道事業促進議員連盟事務局長  
務台俊介衆議院議員への陳情



自由民主党水道事業促進議員連盟  
深澤陽一衆議院議員への陳情



公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会  
顧問 角田秀穂衆議院議員への陳情



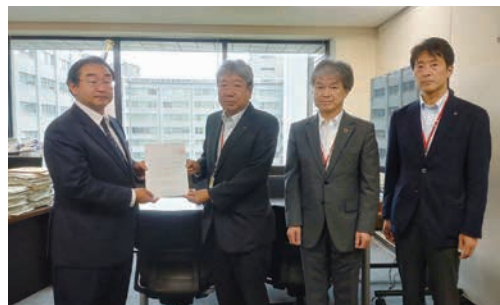
公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会  
幹事長 横山信一参議院議員への陳情



公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会  
幹事 日下正喜衆議院議員への陳情



公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会  
幹事 山本香苗参議院議員への陳情



佐々木昌弘 厚生労働省生活衛生・  
食品安全審議官への陳情



馬場健 総務省自治財政局官房審議官  
への陳情



高橋謙司 国土交通省大臣官房総括審議官  
への陳情



松原誠 国土交通省水管理・国土保全局  
下水道部長への陳情



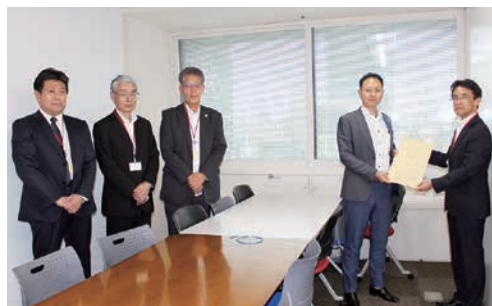
和田篤也 環境事務次官への陳情



小野洋 環境省地球環境審議官への陳情



鎌水洋 環境省大臣官房長への陳情



秦康之 環境省水・大気環境局長への陳情

#### 第164回水道事業管理者協議会（6月7日）

はじめに、日本水道協会調査課 宮田調査課長より『水道事業における広報の重要性～『水道事業における広報マニュアル』の改訂背景より～』をテーマに講演を行った。

次に、メンバー都市等から提案された情報交換事項「①給水量増加のための広報のあり方について」、「②障がい者への対応について」、「③生活基盤施設耐震化等交付金のPPP/PFI導入の民間提案の要件化について」の3題について、それぞれ情報交換を行った。

最後に、令和6年度水道行政の国土交通省及び環境省への移管について、メンバー都市から集約した意見を、事務局から報告した。



#### 第772回抄録委員会（6月9日）

本誌9月号・10月号に掲載する外国文献の抄録内容等について審議を行った。

#### 第195回水道統計編纂専門委員会（6月9日）

はじめに、議題1「委員長の互選について」を上程し、委員長に山崎愛知県企業庁水道部水道計画課担当課長が選任された。

続いて、議題2「水道統計の経年分析（令和3年度）について」を上程し、令和3年度水道統計経年分析の執筆分担等について、事務局より説明を行い了承された。次に、議題3「令和4年度水道統計調査について」を上程し、令和4年度水道統計における調査項目の追加について、事務局より説明を行い了承された。

